

**〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕**

担当課・係名	土木課 工務係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）	322番】
第4次総合計画の 該当項目	1節 2項 ③道路の整備・維持管理	

<b>業務の名称</b>	道路維持修繕事業		
(1) 根拠法令・条例	道路法・道路構造令		
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の22.0%（係の総業務量を100%とする） 職員延人数：323.4人・日（臨時雇用者延人数：__0人・日）		
(3) 事業費 (人件費分を除く)	45,290千円（平成20年度決算（細目・細々目の実績から抽出・算定する）		
(4) 補助率（補助金がある 場合のみ記載）	0.0%（平成20年度実績）		
(5) 業務期間	開始した年度	年度	終了（予定）年度 年度

(6) 業務の概要（簡潔に箇条書きで記載）

①業務目的（達成目標）	市街地を中心に計画的な路面改良を行い、また、道路損傷部の早期処置及び維持管理を行う。
②業務が対象とする住 民（地域、層）	沿線住民及び道路通行者
③業務の具体的な実施 内容・方法 (平成20年度実績)	補修工事に際して業者発注を行い、施工業者の指導監督を町で行った。また、職員及び委託業者による道路巡回を定期的を実施した。

④業務の実施結果 (平成20年度実績)	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
	1	舗装修繕工事		5,361.5㎡	2,078.2㎡	5,529.8㎡	5,500㎡
	2	路面清掃工		166.6km	166.6km	166.6km	166.6km
	3	側溝浚渫工		598.0m	488.0m	1,115.0m	1,000m
	4	側溝布設工			383.2m	74.3m	50m
	5	雨水人孔蓋取替工事			29箇所	3箇所	5箇所

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）

- ・路面損傷の大きい区間を優先的に舗装修繕工事を実施しているが、延命措置を促すための点検及び有効な修繕方法を検討し、事業効果を向上させる必要がある。

(8) 改善実績（過去4年間の実績）

- ・舗装路面の修繕実施時期においては、水道・ガス等占用工事との調整会議を実施し、路面補修後の掘り返し抑制を図った。

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	2点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	2点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	2点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点：成果あり、適切だった    1点：ある程度適切だった    0点：適切でなかった、遅れている		平均 1.5点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前年度と同じく、そのまま継続する。</li> <li>2. 見直して継続 (業務の拡大)</li> <li>3. 見直して継続 (業務の縮小)</li> <li>4. 見直して継続 (方法の改善)</li> <li>5. 見直して継続 (他業務と統合)</li> <li>6. 廃止する。</li> <li>7. 休止する。</li> </ul>
②評価理由	業者委託及び職員による道路巡回を定期的に行い、路面及び施設の損傷状況を早期に発見し対応するよう努めた。

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
①改善目標	
②改善時期	
③改善方法	